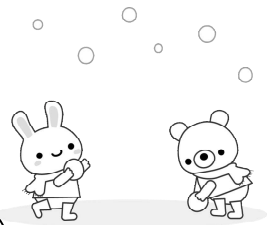




ふゆに おすすめの本



2016年12月 和光市図書館

和光市図書館の職員が選んだ「冬におすすめの本」を紹介します。

幼児むけ しょうがく1, 2年むけ, 3, 4年むけ, 5, 6年むけです。

ぜひ読んでみてください。



幼児むけ



『ぼうし』

長新太 さくのら書店 2015年発行 分類 E

どうぶつが ぼうしを かぶったら どんなふうに見える？
うさぎ、ぞう、らいおん…。ほかにも たくさんの どうぶつが
できます。みんな おもしろい かぶりかたをしています。
よんだ あとに、「ほかの どうぶつが かぶったら…」と
かんがえてみるのも きっと たのしいですね。



『はたらきもののじょせつしゃけいていー』

ばーじにありー ばーとん ぶんとえ いしいももこ やく

福音館書店 1978年発行 分類 E-キミ

なつは ぶるどーざー、ふゆは じょせつしゃの けいていー。
けいていーが じょせつ してくれるのを いろいろな ひ
とが まっています。

まっしろな ペーじが まるで ゆきのように 見える えほん
です。



『なんで?』

トレシー コーデュロイ さく ティム ワーンズ え

三辺 律子 やく ブロンズ新社 2015年発行 分類 E-キ

みんなも 「どうして?」「なんで?」と おもったり しない?
サイの アーチャーは ふしぎなことがあると 「なんで?」と
なんでも しりたがります。そのたびに パパやママに しから
れてばかり。でも アーチャーの 「なんで?」は とまらない。
アーチャーは どんなことが しりたいのかな?

しょうがくいち にねんせい
小学1、2年生むけ



『もみの木のねがい』

エステル プライヤー、ジャーニー ニコル 再話

おびか ゆうこ 訳 こみね ゆら 絵

福音館書店 2016年発行 分類 E-アオ

大きな森にたっている、小さなもみの木は、じぶんのチクチクした葉っぱがだいきらいでした。ある日、ようせいにたのんで、やわらかい葉っぱにしてもらいましたが、やぎに葉っぱを食べられてしまい……。せんさいな絵が、とてもうつくしい絵本です。



『天使のかいかた』

なかがわ ちひろ 作 理論社 2002年発行 分類 913

ともだちはみんなペットをкаっているのに、さちにはペットがいませんでした。そんなある日、のはらで天使をひろいました。

天使のごはんは、さちのおはなし。さちと天使はすっかりなかよしになりましたが、てんこうせいの、きのこちゃんがきてからは、

天使のごはんをすっかりわすれてしまいます。

天使とさちのころあたたまるおはなしです。



『てぶくろが いっぱい』

フローレンス スロポドキン 文 ルイス スロポドキン 絵

みはら 泉 訳

偕成社 2008年発行 分類 E-アオ

ネッドとドニーはふたごです。ある日ドニーが、てぶくろをなくしてしまいました。それを知ったきんじょの人たちが、おちていたてぶくろを、つぎつぎにとどけにきてくれました。ふたごの家にはてぶくろがいっぱい！「こんなにたくさん、どうしよう……」

そこで、ネッドがいいことをおもいつきました。さあ、どんないいことを、おもいついたのでしょうか？



『**リンドバーグ ～空飛ぶネズミの大冒険**』

トーベン クールマン そらと 作 かねはら みずひと やく 金原 瑞人 訳

2015年発行 ねんはっこう ぶんるい 分類 Eーキ

ネズミとりのワナがたくさん仕かけられるようになったせいで、友だちがみなアメリカ大陸へわたってしまったひとりぼっちのネズミ。船で海をわたろうとしても、みなとではネコが目を光らせています。そこで、図書館の本で勉強して、自分で飛行機を作ってアメリカへ向かうことにしました。

何度失敗してもあきらめないネズミのがんばりと勇気に力をもらえます。とても細かくてきれいな絵も見ごたえがあります。



『**大きなたまご**』

オリバー バターワース さく まつおが きょうこ やく 作 松岡 享子 訳

岩波書店 2015年発行 ねんはっこう ぶんるい 分類 933バ

アメリカの小さな町に住む12歳の少年ネイト。家のめんどりが大きな大きな卵を産みました。ネイトはめんどりと一緒に一生懸命卵の世話をしますが、いつまでたっても卵はかえりません。1ヶ月半たったある朝、ようやく卵の中から出てきていたのは、何と・・・！

ユーモアたっぷりで、ハラハラドキドキ。主人公になった気分であっという間に読めてしまいます。



『**よむプラネタリウム冬の星空案内**』

野崎 洋子 のざき ようこ ぶん なかにし あきお しゃしん 文 中西 昭雄 写真

アリス館 2016年発行 ねんはっこう ぶんるい 分類 443

明るい星が多くて空気がすんでいて美しい冬の夜空。みんなも知っているオリオン座を中心に、ほかの星座もきれいな写真といっしょに説明されています。星の明るさや色、星の一生についてのお話ものっています。

この本を片手に星空観察を楽しんでみませんか。同じシリーズで、夏・秋の星空案内も出ています。

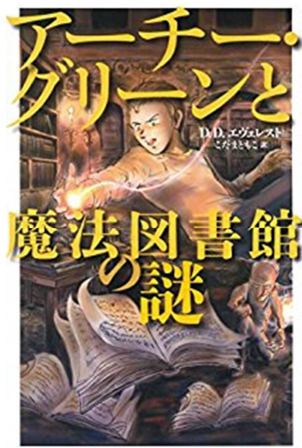
よ よ 読みたい本が貸出中のときは

よやく 予約できます。

としょかん くわしくは図書館のカウンターの人に
聞いてください。



小学5、6年生向け



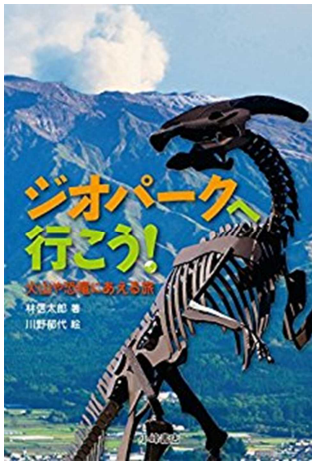
『アーチャー・グリーンと魔法図書館の謎』

D.Dエヴェレスト 著 こだまともこ 訳 石津 昌嗣 画

あすなろ書房 2015年発行 分類 933エ

おばあちゃんと二人で住んでいるアーチャーは12歳の誕生日に小包を受け取ります。中身はなんと400年も前に預けられた本でした。手紙に書いてあるオックスフォードの古書店に届けに行くとその本が【魔法の本】であることが分かります。アーチャーの一族は魔法図書館で魔法の本を守るよう頼まれた書記たちの子孫だったのです。

ファンタジーが好きな人におすすめです。長編なので冬休みを利用して読んでみてください。



『ジオパークへ行こう！』 火山や恐竜にあえる旅

林 信太郎 著 川野 郁代 絵

小峰書店 2015年発行 分類 450

ジオパークって聞いたことありますか？ジオは大地の、地球の、パークは“公園”という意味で“大地の公園、地球の公園”と訳され、現在、日本国内に43のジオパークがあります。公園と言ってもとても広く、市町村をまたがることもあります。ひとつのジオパークの中にみどころは沢山あり、著者はジオパークを「生きている地球を感じて『どきどき』『わくわく』するところ」と表現しています。

全国のジオパークの見どころが紹介されているので読んでいると旅行した気分になることができる本です。



『雪の写真家ベントレー』

ジャクリーン ブリッグズ マーティン 作 千葉 茂樹 訳

メアリー アゼアリアン 絵 BL出版

1999年発行 分類 E-シド

ベントレーはアメリカの小さな農村で生まれました。雪が大好きで、母親からもらった顕微鏡を使って雪の結晶をいつも観察していました。しかし雪はすぐに溶けてしまうため、なかなかスケッチができません。そこで両親は顕微鏡付きのカメラをプレゼントします。それは当時、乳牛10頭よりも高価で貴重なものでした。

失敗を繰り返しながら様々な雪の結晶の写真を撮り続けたベントレーは66歳のときに写真集を出版し、人びとに感動を与えます。生涯をかけて好きなものを研究する姿勢に胸を打たれる1冊です。